



— 令和4年11月臨時会・12月定例会・令和5年1月臨時会 —

私たちの県立加茂病院を考える



～県央基幹病院及び同病院開院後の県立加茂病院の役割について～

令和4年11月29日 社会厚生常任委員協議会

（主な内容）

- 議員提出の附帯決議を可決……(2)
- 委員会の審査から……(5)
- 8人が一般質問に登壇……(6)
- 私学助成の増額・拡充を採択……(10)
- 令和4年の議会……(11)
- 議案等審議結果、
議員賛否の状況……(12)

市民から負託を受けた存在として、皆様とともに考え、皆様とともに行動し解決する市議会を目指してまいりますので、引き続きのご支援とご協力を何卒よろしくお願いたします。



加茂市議会議長
滝沢 茂秋

年頭にあたって

市民の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年冬の寒波では、豪雪や停電などにより日常生活に支障をきたす方がいらつしやいました。私たち市議会は、日ごろから皆様が安心して暮らせるまちづくりを心掛けておりますが、全学的な災害時には、公的な力だけでなく民間も含めた地域力が必要なのだと改めて感じております。

こうした災害に限らず、一つひとつ社会課題を見出して皆様と一緒に検討していくこと、困難が起きた時のための整備を図ることは市議会の大きな役割だと認識しております。

議員提出の附帯決議を可決

12月定例市議会は、8日から20日まで会期13日間で開かれました。

この定例会では、条例制定・改正、各会計補正予算、指定管理者の指定など市長提出議案32件を審議の結果、全て原案可決しました。

また、議員提出の附帯決議1件及び意見書2件は原案可決し、意見書は関係機関へ提出しました。

議員提出の附帯決議

最終日の本会議で、「第115号議案指定管理者の指定について」に対する附帯決議が議員提出され、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数で原案可決されました。

これは、「加茂七谷温泉美人の湯」の安定的な事業運営をはかるため、市に対して、左記の事項について遺漏なく適切に行うこと、及び指定管理者に対し改善を促すことを求めるものです。

・財務体制の改善をはかり、債務超過の状態を解消したうえで次期事業を開始すること。

・各月ごとに、経営成績及び財政状態を含む事業の実施状態、並びにその他事業実施にかかる重要事項について確認を行うこと。

・四半期ごとに、証憑類の確認や原簿との突き合わせを含めた実地監査を行うこと。また、その際には監査委員のうち一人以上の者が監査に加わること。

・経営環境とその変化を考慮して、

収益と費用についての適正な見積りに基づいた指定管理料を算定し、必要な場合には指定管理料の見直しを行うこと。

※起立採決による各議員の賛否は12ページ下段「議員賛否の状況」の11附帯決議に記載しています。



議員提出の附帯決議は起立採決の結果、賛成多数で可決

この定例会に、市長から提出された議案の内容は、次のとおりです。

指定管理者の指定

114号議案 文化会館の指定管理者の指定は、文化会館の管理を令和5年4月1日より指定管理者に行わせるため、地方自治法の規定により、議会議決を要するものです。

115号議案 加茂七谷温泉美人の湯の指定管理者の指定は、美人の湯の管理を令和5年4月1日より指定管理者に行わせるため、地方自治法の規定により、議会議決を要するものです。

条例制定

100号議案 個人情報保護の保護に関する法律

法律施行条例は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律により、令和5年4月1日から地方公共団体の個人情報保護制度にも国の個人情報保護法が適用されるため、現行の条例を廃止するとともに、地方公共団体が定めることとされている事項を規定した条例を制定するものです。

101号議案

過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の課税免除に関する条例は、本市が令和4年4

12月

- 8・9・12日 本会議
- 13日 連合審査会
- 14日 産業建設常任委員会
- 15日 社会厚生常任委員会
- 16日 総務文教常任委員会
- 20日 本会議

定例会日程

月1日に過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法による過疎地域に指定されたことに伴い、同法に基づく過疎地域持続的発展市町村計画で定められた振興すべき業種の事業者が、その事業の用に供する設備等の取得をしたときに固定資産税の課税免除をするため、条例を制定するものです。

条例改正

102号議案 職員の給与に関する条例、

103号議案 職員の退職手当支給に関する条例、 104号議案 人事行政の運営等の状況の公表に関する条例、

105号議案 職員の懲戒の手續及び効果に関する条例、

106号議案 職員の定年等に関する条例、

107号議案 職員の勤務時間、休暇等に関する条例、

108号議案 職員の育児休業等に関する条例、

112号議案 水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例は、地方公務員法の一部を改正する法律が令和5年4月1日から施行され、定年が段階的に引き上げられることに伴い、管理監督職勤務上限年齢制、定年前再任用短時間勤務制及び情報提供・意思確認制度の導入、暫定再任用制度の措置並びに60歳以降の職員の給与の取扱い等を規定するほか、

雇用保険法等の改正に伴い、関係条例の整備をするものです。
109号議案 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例、
110号議案 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例、

111号議案 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例は、公職選挙法施行令の改正に合わせ、選挙運動用自動車の自動車借上料と燃料費、ポスター作成とビラ作成の公営単価を改正するものです。
116号議案 特別職の職員の給与に関する条例等、
117号議案 職員



12月定例会本会議 (12月8日)

118号議案 職員の給与に関する条例、
118号議案 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例は、令和4年の人事院勧告により、国の指定職の勤勉手当が0・05月分、行政職の勤勉手当が0・1月分、再任用職員にあつては0・05月分、俸給表が平均0・3%引き上げられたことに伴い、国の指定職に準じて議員及び特別職の期末手当を0・05月分、国の行政職に準じて一般職員の勤勉手当を0・1月分、再任用職員の勤勉手当を0・05月分、月例給の平均0・3%をそれぞれ引き上げるものです。
94号議案 一般会計(第12号)は、総額5億9228万8000円の増額で、財政調整基金積立金4億1655万2000円などを増額するものです。この結果、予算の総

額は152億2775万7000円となりました。
119号議案 一般会計(第13号)は、給与等改定所要額1052万3000円、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計に属する職員の給与改定に伴う繰出金113万6000円を増額し、財政調整基金積立金を同額減額するものです。
95号議案 国民健康保険特別会計(第2号)は、総額2億円の増額で、基金積立金を同額増額するものです。
120号議案 国民健康保険特別会計(第3号)は、給与改定所要額50万円を増額するものです。この結果、予算の総額は28億5799万6000円となりました。
96号議案 後期高齢者医療特別会計(第3号)は、総額50万円を増額するものです。
121号議案 後期高齢者医療特別会計(第4号)は、給与改定所要額4万7000円を増額するものです。この結果、予算の総額は3億5043万3000円となりました。
97号議案 下水道事業特別会計(第2号)は、総額287万8000円を増額するものです。

122号議案 下水道事業特別会計(第3号)は、給与改定所要額38万円を増額するものです。この結果、予算の総額は19億4797万円となりました。

98号議案 在宅介護サービス事業特別会計(第2号)は、総額242万9000円を増額するものです。この結果、予算の総額は1063万4000円となりました。

123号議案 介護保険特別会計(第4号)は、給与改定所要額68万円を増額するものです。この結果、予算の総額は34億678万7000円となりました。

99号議案 水道事業会計(第3号)は、資本的収支について、支出で建設改良費465万7000円を増額するものです。

124号議案 水道事業会計(第4号)は、給与改定所要額51万2000円を増額するものです。

計画の策定

113号議案 過疎地域持続的発展計画の

策定は、本市の持続的発展に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、過疎地域持続的発展計画を定めることについて、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の規定に基づき、議会議決をするものです。

契約の締結

125号議案 契約の

締結は、石川小学校(校舎)耐震改修工事3億2450万円の工事請負契約を締結するものです。

電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金給付事業費ほか

11月臨時会 11月22日に臨時市議会が開かれ、市長提出の議案3件を原案可決しました。

91号議案

一般会計補正予算(第11号)は、総額2億6604万8000円の増額で、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費1億4806万円などを増額し、地域経済活性化支援事業費2533万6000円などを減額するものです。この結果、予算の総額は146億3546万9000円となりました。

92号議案

水道事業会計補正予算(第2号)は、収益的収支について、支出で営業費用1650万円を増額するものです。

93号議案

変更契約の締結は、石川小学校仮設校舎建築工事について工事を実施した結果、設計の一部を変更して実施する必要があるため、請負契約の変更をする

ものです。



11月臨時会の全員協議会(11月22日)

学生等保護者生活支援金 給付事業費ほか

11月臨時会 1月23日に臨時市議会が開かれ、市長提出の議案4件を承認、原案可決しました。

11号議案

一般会計補正予算(第14号)の専決処分は、村上市で発生した高病原性鳥インフルエンザ対応への職員派遣に係る時間外勤務手当248万円を増額し、

同額財政調整基金積立金を減額して措置するものです。

2号議案 一般会計補正予算(第15号)は、総額271万6000円の増額で、大学生等保護者生活支援金給付事業費3235万7000円などを増額し、原油価格等高騰対策事業費4693万6000円などを減額するものです。この結果、予算の総額は152億3047万3000円となりました。

3号議案 水道事業会計補正予算(第5号)は、収益的収支について、収入で補助金90万円を増額し、支出で営業費用55万円を増額するものです。

4号議案 変更契約の締結は、文化会館大ホール特定天井改修工事について工事を実施した結果、設計の一部を変更して実施する必要があるため、請負契約の変更契約をするものです。



委員会の審査から

各常任委員会に付託された議案、請願は、12月14日から16日の間に各常任委員会を開いて慎重に審査した結果、全て原案可決、採択すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

産業建設常任委員会

12月14日に委員会を開催し、一般会計補正予算のうち所管部分など付託された議案7件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。

社会厚生常任委員会

12月15日に委員会を開催し、一般会計補正予算のうち所管部分など付託された議案8件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。



総務文教常任委員会 第110号議案の起立採決

総務文教常任委員会

12月16日に委員会を開催し、一般会計補正予算のうち所管部分など付託された議案20件について、それぞれ説明を受け、慎重に審査した結果、第110号議案及び第111号議案を除く18件については、特に意見・要望を付すこともなく、いずれも全会一致で原案可

決すべきものと決定しました。

また、第110号議案及び第111号議案については、質疑、討論がなされ、起立採決の結果、原案可決すべきものと決定しました。

また、「コロナ禍においても私立高校生が学費の心配なく学び続けられるよう、私学助成の増額・拡充を求める意見書」の採択を求める請願は、紹介議員の説明の後、審査を行い、趣旨妥当として、全会一致で採択すべきものと決定しました。

連合審査会

12月13日に連合審査会を開催し、各委員会に付託された議案31件について、総括質疑を行いました。

全員協議会

11月22日に月例全員協議会を開催し、産業建設常任委員会及び議会運営委員会の行政視察結果報告、事務に関する説明書の質疑を行いました。

12月20日に全員協議会を開催し、ごみ処理施設、旧高柳保育園の活用について説明を受け、質疑を行いました。

1月23日に月例全員協議会を開催し、社会厚生常任委員会の行政

視察結果報告、国民健康保険税の改定、加賀市介護・看護支援センターの移転及び課名の変更、ごみ処理施設、伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業の実施について説明を受け質疑を行った後、事務に関する説明書の質疑を行いました。

11月臨時会 議案等審議結果

議案番号等	件名	結果
市長提出議案		
91	4年度一般会計補正予算(第11号)	原案可決
92	4年度水道事業会計補正予算(第2号)	〃
93	変更契約の締結	〃

1月臨時会 議案等審議結果

市長提出議案		
1	専決処分の承認(4年度一般会計補正予算第14号)	承認
2	4年度一般会計補正予算(第15号)	原案可決
3	4年度水道事業会計補正予算(第5号)	〃
4	変更契約の締結	〃

次のページは一般質問



移動期日前投票所



市職員の労働環境



児童生徒の呼び方



防犯カメラの設置

「移動期日前投票所などの開設」について

大志の会 森 山 一 理 議員



問 (1)代議制民主主義の根幹である選挙の投票率が近年低下している。加茂市民の皆様は選挙参加の利便性を確保するため、移動期日前投票所を開設してはどうか。(2)加茂市立小中学校適正規模検討委員会から答申書が提出された。この答申の内容をどのように捉えているのか。統廃合や増改築、新築等の見直しについて伺う。

(1) 選挙の時間と導入費用、投票に要する費用が必要となってくる。また、有権者の方に周知する期間も必要なので、来春の統一地方選挙が終了後、できるだけ早く具体的な導入に向けた動きを予定している。

(2) 教育委員会と市がしっかりと連携することで、教育環境の整備を進めていくことができると考えている。学校の統廃合の見直しは、学校規模の適正化は進めていくべきと考えており、教育委員会とともに(仮称)加茂市立小中学校適正化方針を来年夏頃までに策定したい。

(3) 加茂川右岸地域に一定規模のスーパーマーケットの誘致を働きかけること、第三セクター、市営でのスーパーマーケットの開設は考えていない。この地域については、さらに良好な居住環境整備に努め、居住人口の増加につながる施策に取り組みたい。次の選挙については、この1期目の4年間が本

当に市民にとってよかったのかどうか審判を仰ぎたいというのが率直な気持ちであり、一方で選挙は一人で戦うことはできないので後援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

展のために、加茂川右岸地域に一定規模のスーパーマーケットの誘致を市として働きかけることはできないか。藤田市長の2期目の課題として加茂川右岸地域のにぎわい創出を取り上げていただきたいとご提案申し上げる。2期目出馬への決意を問う。

(1) 答弁は選挙管理委員長から伺ったものだが、システム構

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

援会の御理解をいただいで、2期目の出馬を正式に決意した。

12月定例会 一般質問

演壇上の1回目の質問と答弁の要約です。全ての内容は2月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

スマホなどから2次元コードを読み取ると、その議員の録画映像をご覧いただけます。

続・加茂市職員の労働環境

Y02781 大平 一貴 議員



問 新たな政策を行い、市政の方向を

変えることはよいことだと思いが、既存の政策をやめなければ仕事は増える一方だ。宅地開発の場

所は公共施設の統廃合を行い、そこにすべきではないか。公共施設の統廃合を進めないと修繕費が多額になる。教育で人を集める政策を実現するために英語教育、特別支援教育、生涯学習等を行うと言

っていたが、市長就任後3年が経った。子育て世代に選んでもらえるまちになったのか。(1)職員の仕

事は適正であると考えているか。政策をやめることで仕事量を減らす考えはあるか。(2)宅地開発の進捗を伺う。(3)政策推進室で進

めている教育政策の進捗を伺う。

(1)職員の仕事量について、業務量調査を行い、ICT機器の活用や会計年度任用職員で補える業務を選定し、正規職員は政策的業務に専念することで負担を減

らしていききたい。また市の都合だ

けで政策をやめ、職員の仕事量を減らすことは適切とは考えていないが職員の働きやすい環境を整えることが市民のためにもなると考

える。(2)宅地開発を行うためには、非常に多額の事業費を必要とする。地価の下落による収入見込額の減少、また未売却区画の維持管理費の増加など市の財政を圧迫する懸念もあることから、現状では新規の宅地開発を行うことは難しい。(3)そのまちに住みたくなるような教育政策を行いたいと思っ

ており、拙速に具体的な事業を行うべきではない。教育委員会が加茂市小中学校適正化方針を策定する中で、一緒に具体策を盛り込んでいききたい。単に何かを無償化すれば済むといったことではなく、学びの質や生きる力を高めるような気づきや行動力をこれまで以上に子供たちが身につけることができる教育政策を、できる限り速やかに、教育委員会と政策推進室とで連携して一緒に考え、実施していききたい。



児童生徒をどのように呼ぶのが良いのか

れいわの風 大橋 一久 議員



問

(1)教師は児童生徒をどのように呼ぶのがよいのか、また生徒の間のあだ名禁止が各地で導入されているが、加茂市の教育現場はどのように対応しているのか。(2)近年、教員の負担軽減のためを理由に運動会、文化祭も簡素化、通知表のコメント欄の削減などがある。学校生活の充実のため教員の負担軽減、特に子供と接しない事務作業での検討が必要と考える。学校給食費の公費計化について伺う。(3)同性の方のみならず、事実婚の方も手続や関係の証明に悩んでいる声がある。誰もが同じ気持ちで当たり前のように幸せに過ごしてほしい。パートナーシップ制度、ファミリーシップ制度導入について伺う。

児童生徒を呼ぶ際には「さん」づけが望ましいと考える。市内小中学校の現状は全ての学校でさんづけで呼ぶことを指導している。児童生徒同士の呼び方については学校により様々であるが、相手がどのように受け取るかを考え、不快に思わない呼び方であることが前提と思う。(2)公会計化の導入に当たっては、業務の集中に伴う徴収・管理システムの整備や人員配置などの課題があり、現在導入には至っていない。教材費など様々な学校徴収金がある中、学校給食費のみを公会計化にしても、徴収、管理の業務が学校に残るため導入の判断は慎重に行いたい。学校における全ての教育活動が充実したものにしよう、市として最大限努めていく。(3)現在、県内で制定している自治体は少なく、制度に関して市民から問合せや制定の要望はない。しかしながら、人の尊厳、多様性を尊重することは加茂市総合計画の中で基本計画に示されており、事実婚を含めたパートナーシップ制度、ファミリーシップ制度の早期制定に向け、調査研究を行っていく。

答 (1)人権尊重や社会性育成等の様々な理由から、教職員が見

次のページの一一般質問は



移住・定住の促進



学生支援の拡充



観光資源の活用



給食費の無償化

12月定例会 一般質問

演壇上の1回目の質問と答弁の要約です。全ての内容は2月下旬発行予定の会議録をご覧ください。

スマホなどから2次元コードを読み取ると、その議員の録画映像をご覧いただけます。

防犯カメラの設置について

YO2781 安武 秀敏 議員



問

安全、安心なまちづくりのために防犯カメラは必要である。市が所有管理している防犯カメラは何台あるのか。また民間の台数は分かるか。駅周辺、商店街、商業施設、公共施設、通学路、公園、新興住宅地、農業地域等々で広範囲にわたり設置が必要と考える。令和4年度は予算計上がないことから、防犯カメラ整備事業は終了したのか。夏の頃、不審者が公園にいるというところで、学校や子ども園では神経をとがらせていたり、子供が防犯標語「いかのおすし」を歩きながら話をしてきた。市所有の防犯カメラの設置を推進し、民間が設置する場合、助成し、防犯カメラ整備を推進してはいかがか。

答 防犯カメラの設置について、市の所有する防犯カメラは、公共施設以外では、令和3年度に設置した加茂駅周辺に4か所10台がある。今年度に入り、加茂警察署から照会があり、データを

安全、提供した。公共施設への設置状況については、市役所2台、美人の湯4台、図書館3台、市民体育館2台、上条コミュニティセンター2台、北コミュニティセンター1台及び遊びの広場2台が設置している。なお、民間で設置しているカメラについては、市では把握していない。また、防犯カメラの設置整備について、令和4年度は予算計上しておらず、設置された状況を検証しているところだ。来年度以降新たに設置が必要か、助成が必要かなど、今後検討していきたい。



防犯カメラが設置されている駅前周辺

移住・定住の促進について

大志の会 浅野 一 明 議員



問

(1) ①少子化と人口減少への対策として移住定住を促進するという発想は国全体から見れば人口の増加につながっていない。加茂市の魅力をさらに高めた結果、自然に人口が増える状況になれば、大変に喜ばしい。加茂市過疎地域持続的発展計画にも移住定住は主要な施策として掲げられており、住宅の用意はできるのか。②雇用の確保について計画はあるか。(2) 国土交通省の歴史的建築物の活用に向けた条例整備ガイドラインによれば、建築基準法の要求を満たすような大規模な耐震化改修は不要となる可能性がある。旧生田屋、旧加茂銀行などに役に立つと思うが、この条例の制定と制度を利用してはどうか。

答

(1) ①Uターンであれば実家へ戻ることも想定され、25歳か

ら44歳の設定なので夫婦での移住も考えられる。住宅についてはアパート、空き家もあり不足することはないと考えている。②年間2000人分の雇用は全ての方が市内で働く必要はないと考え、ハローワーク三条管内、新潟市や長岡市も通勤圏内なので雇用については問題ないと考える。また移住し新規事業の立ち上げについては令和4年度から補助金を創設している。移住定住は市外の方が魅力を感じて移住を決めてくださるのが一番よいと思う。今後は情報発信を図り、加茂市の魅力を伝えていきたい。(2)歴史的建築物の活用に向けた条例整備ガイドラインは、魅力ある観光まちづくりに向けて、現行の建築基準への適合が難しい歴史的建築物を活用することを目指す。独自条例の制定等の取組を推進する条例制定のプロセスや留意点、安全性確保の代替措置の事例を盛り込んでいるもの。歴史的建築物の再利用は、ウォークブルなまちづくりに深く寄与するものと考え、条例を制定している他市町村の意見を参考に歴史的建築物の保存及び活用に関する条例の制定を検討したい。

12月定例会 一般質問

演壇上の1回目の質問と答弁の要約です。全ての内容は2月下旬発行予定の会議録をご覧ください。
スマホなどから2次元コードを読み取ると、その議員の録画映像をご覧になれます。

学生支援の拡充について

公明党 三沢 嘉男 議員



問

(1) コロナウイルス感染症の終息が見えない中、より家庭の負担が大きくなる18歳以上の世帯に対する支援は非常に少ない。市内在住の学生や市外に進学している学生に対して、給付金などの支援を行ってはどうか。また18歳以上22歳以下の大学生などを対象に入院時の医療費助成を拡大してはいかがか。(2)ピアサポートとは、悩みや課題を持ったたりする仲間がつながり、支え合うという意味で、依存症や障害をお持ちの方など、精神保健福祉領域で発展してきた。ピアサポートの導入により、いじめや不登校の減少が成果としてある。学校教育の中でもピアサポートを導入してはどうか。

答

(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した原油価格、物価高騰に対する生活支援について、学校給食の補助や子育て世帯への給付金、低所得世帯への助成金の支給事業な

どを実施している。少しでも一人暮らしの学生や学生を養育する保護者の負担を軽減し、学生が就学の継続を断念しないよう、国から交付金などが交付された場合、それを財源とした自治体の事業などを参考に検討したい。子ども医療費助成は、市内に住所のある全ての子供について、高校卒業までの通院、入院の医療費を助成している。大学生などは大学独自の学生健康保険などの加入制度もあることから、慎重に検討したい。(2)ピアサポートの手法は、各学校の特色を生かしながら、部分的には既に導入されているものと考えている。加茂市では、ピアサポートの一斉導入を推進するのではなく、「豊かな心の育成」のために各学校が選択できる手法の一つと考えている。教育支援センター「やすらぎ」では、以前から行っているピアサポート活動に親の会があり、今後も児童生徒や保護者の心に寄り添うやすらぎの運営に努めていく。



下条川ダム等の管理及び観光資源としての活用について

れいわの風 森 友 和 議員



問 (1)下条川ダムのキャンプ場等は貴重な観光資源ではないか。

ここでのヘラブナ等の魚の数量の調査、管理は行われているのか。

加茂川や下条川等でも釣りやすいように規制及び現場の環境を整え、発信することはできないか。(2)市と民生委員との間における情報の収集、管理体制について、活動する民生委員の業務及び各地区協議会に関する事務

を含め、スムーズな業務体制を整えるのは加茂市の役割となる。市の持ち得る情報及び民生委員からの情報等で集められた世帯の情報、どのような形式で記録、保管されているのか。区長、組長、民生委員等と市との情報の共有は今後どのようなようになるのか。

答 (1)下条川ダムのヘラブナ等の調査、管理は加茂川漁業協同

組合が行っている。加茂川漁業協同組合と補償契約を締結し、加茂川の昭和橋から加茂川橋までの区間及び下条川ダムの遊漁料金を無料にしている。加茂川漁業協同組合にどのような情報公開を行うか確認を取りながら情報提供していきたい。(2)民生委員には独り暮らしの高齢者世帯及び高齢者のみで構成されている世帯の現況調査をお願いしており、情報はデータベースで保存、保管している。民生委員は今後の現況調査の参考とするため、現況調査票を紙ベースで保存、保管している。市では国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用して、新しい防災・行政情報配信システムを導入する準備を進めている。このシステムはスマートフォンを持っていない65歳以上の高齢者のみの世帯等にタブレット型戸別受信機を無料貸与、それ以外にはスマートフォン用アプリにより、避難情報などの防災、その他の行政情報の受信が可能となる。タブレットは情報が共有のため、区長や民生委員、児童委員にも配付するが、市が持ち得る情報や世帯情報をタブレットでは共有しない。

12月定例会 一般質問 演壇上の1回目の質問と答弁の要約です。全ての内容は2月下旬発行予定の会議録をご覧ください。スマホなどから2次元コードを読み取ると、その議員の録画映像をご覧いただけます。

小中学校の給食費無償化について

日本共産党 中沢真佐子 議員



問 ナ禍や物価高騰による家計の

経済的負担の軽減と少子化対策として、学校給食費の無償化に乗り出す自治体がある。学校給食法

実施に必要な経費を設置者の負担とし、それ以外の経費を児童または保護者の負担としている。全国の自治体のうち76自治体が小・中学校とも学校給食の無償化を実施し、424自治体が学校給食費の一部無償化、一部補助を実施しているという調査結果がある。憲法第26条には「義務教育は、これを無償とする。」とうたわれている。本来は国の施策であろうと考えるが、加茂市でも給食費の無償化に踏み出しているかどうか。

答

学校給食費の無償化について、全国的には少数ながらも子育て支援の施策、また近年では物価高騰対策の施策として実施する自治体があることは承知している。兵庫県明石市では、令和2年

度から中学生の給食費無償化を実施している。人口増加の一因になっていると聞いている。これを加茂市の小中学校で実施しようとする、年に約9千万円の予算が必要となり、中学生に限った場合でも年に約3千7百万円が必要となる。市の財政状況に鑑みて、現状実施は難しいものと考えられる。物価高騰などで経済的に困窮する子育て世帯に対しては、就学援助制度など従来の施策により、しっかりと支援を行っていく。その上で、加茂市の独自色を出した魅力ある学校給食の実施にも取り組みたいと考えている。加茂産、新潟産の食材を中心としたバラエティー豊かな献立により、子供たちが食への知識や関心を深め、健やかな成長へとつながる学校給食が理想的と考えているが、現在の調理設備や調理人数で対応できる幅にも限りがあり、今後、学校栄養士などの意見を参考にしつつ、現実的かつ効果的な施策を検討していきたい。

令和4年の議会

議会開催状況 [委員会は視察等を含む]

会 議 名		日 数
全 員	本 会 議	20
	連 合 審 査 会	4
	全 員 協 議 会	21
常 任 委	総 務 文 教 常 任 委 員 会	8
	産 業 建 設 常 任 委 員 会	8
	社 会 厚 生 常 任 委 員 会	8
常 設	議 会 運 営 委 員 会	15
特 別 委	決 算 審 査 特 別 委 員 会	3
そ の 他	議 会 だ よ り 編 集 委 員 会	4
	各 派 交 渉 会	1
	議 員 意 見 交 換 会	11
合 計		103

※他市議会議員等の視察来市 3件

案件と議決状況

案 件	件 数	議 決 状 況	件 数
市 長 提 出	条 例	原 案 可 決 修 正 可 決 認 定 認 意	104
	予 算		
	決 算		
	人 事		
	専 決		
	そ の 他		
	計		
議 員 提 出	条 例	原 案 可 決 否 決	9
	規 則		
	意 見 書		
	決 議		
計	11	計	11
請 願	4	採 択 採 択 不 採 続 審 査	1 2 1
合 計	140	合 計	140

※請願で令和3年から継続審査された1件は、令和4年に継続審査後、不採択とされました。
※ほかに陳情11件を配付して報告



総務文教常任委員協議会の文化会館大ホール
特定天井改修工事視察 (11月16日)



産業建設常任委員協議会のメリア3階視察 (10月21日)

議員意見交換会

今定例会までに行われた議員意見交換会の内容を報告いたします。

① 来期以降の議会構成について

来期以降の市議会議員選挙から定数が15名になり現在の3つの常任委員会の委員数が5名となるため、審議の観点から委員数の確保が必要ではないかとの意見がありました。そこで議会運営委員会が他市の状況を研究し、その報告をもとに議員全員で協議した結果、常任委員会を3つから2つにしたいとの方向で一致しました。

また予算・決算についても特別委員会を設けて全議員で審議することを現在検討しています。

さらには既存の議会だより編集委員会を広報広聴特別委員会として、議会だよりの編集とともに座談会や報告会の開催について積極的に行う機関とする案も上がっています。

来期には実行できるよう、条例改正も含め引き続き検討してまいります。

② 議会のデジタル化

来期の実現を目指して議会のデジタル化を進めています。現在、どのようなパソコンを使用するか、議案の配付はどのアプリケーションが最適かなど、具体的な検討に入ったところです。

議長 滝沢茂秋

12月定例会 議案等審議結果

Table with columns: 議案番号等, 件名, 結果. It lists various council proposals (e.g., budget items, personnel regulations) and their outcomes (e.g., 'Original Proposal Approved', 'Adopted').

議事日程

Table of council activities including: 11月 (Council meeting, training), 12月 (Council meeting, training), and 1月 (Council meeting, training).

次の定例会は 3月2日(木)から開催の 予定です。

議員賛否の状況 審議結果の賛否が分かれた議案等 (上の表の網かけ部分) について、賛否を公表します。

Table showing the voting status of council members for specific proposals. Columns include member names and their votes (賛成, 反対, 棄権).

※○は賛成、●は反対、滝沢茂秋議長は採決に加わらない。 ※採決の種類：起立は起立採決。